広報文芸

自由律俳句　おおくさ編集室選

とんどさん願いこめ火柱高くまう　宝谷　長尾　智恵
わだかまりすっきり柔らかな春の雪かく　生山　渡邊　圭子
鬼を払わず仲良く食べた節分の福豆　茶屋　木山　操子
社会人だよと孫達からのお年玉　神戸上　柴田　篤子
水音のリズムで眠りにつく冷え込んだ夜　茶屋　藤原　寿郎
雪だるまと並んだ着膨れ八〇歳　茶屋　木山　輝子
早朝零下の雪道ころぶなよと云う送り声　茶屋　岸本　治枝
逃げて行く二月を引き止めておきたい寛ぎの日々　茶屋　長谷川由美子
帽子ま深にほっと一息雪の反射が眩し　茶屋　小林　道子

俳句　駄句駄句会編集室

シャーベットの　急坂そろり　雨水かな　萩原　岡本　健三
勝手口　冬菜びっしり　置かれけり　宮内　木村萬佐子
雪解や　畦より現る　田の形　宮内　田邊登志美
櫛の歯の　巻きて絡みし　木の葉髪　宮内　舩越　裕子
風温み　ろう梅の香や　歩の軽し　矢戸　和田　淑子
恵方巻　北北西に　一礼す　神戸上　笹間　玲子
高い山　日がおで消える　春の雪　萩原　金谷　松代
園木も　形をかえる　豪雪地　霞　渡邊　文照
旅立つ日　ふるさとはまだ　雪の中　下石見　矢田貝　元

短歌

荘厳な千年杉の永平寺
　幸多かれと遥かなる旅　阿毘縁　木村　民子
村づくり会員として三十八名
　伊勢参拝で記念日祝う
雪まとい疎遠を詫びる友の筆
　賀状に込める彼我の幸せ　湯河　山田　司郎
ほろ苦きよぎる思いに終活は
　整理しかねて時を忘れる
遠くより雉子（きじ）の鳴き声
　澄み亘る朝もやの中心に響く　下石見　浅川　三郎
孫送る入学の朝手を振りて
　しばしの別れ涙こぼれり
さあ行こう姿勢正してつま先上げて
　体力増進ノルディックウォーク　上石見　福田　輝之
ひたひたと忍び窺うオミクロン
　六波感染明日は吾かも
孫たちに時差七時間ウクライナ
　ここがキエフと地球儀まわし　神戸上　久代　安敏
役場より「たったもカード」のプレゼント
　カードで買えぬ宝がほしい

人の動き（敬称略）

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
守家　勤	90歳	萩原
佐藤　嘉富美	87歳	霞
三森　一	68歳	三栄
伊田　定枝	99歳	神福
吉原　利文	91歳	新屋
丸山　洋文	90歳	三吉
福田　登	92歳	生山
宮本　智得子	94歳	上萩山

（令和４年２月16日～令和４年３月15日受付分）

■世帯 1,931（－ 3）　■人口 4,222（－10）
■　男 2,010（－ 4）　■　女 2,212（－ 6）

外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。
令和４年２月末日現在

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、１ケ月に２回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

4月の日程

3日（日）・17日（日）14時～15時30分
場所　文化センター第３会議室
【問合せ先】
石田由香里（080-3052-9933）
浅野　博美（090-9734-1887）



「手話表現には、色々な表現方法があります。」